

翼PTA通信

第45号
発行
翼キャンパス
PTA

学校祭

学校祭テーマ

各クラスで案を出しあい、全校生徒の投票によって決定します。今年のテーマは、『君は完璧で究極の翼メモリー』でした。

学校企画(モザイクアート)

翼キャンパスの伝統企画。完成するまで何がテーマか明らかになりません。毎年、一宮市にゆかりのあるものを題材とします。全生徒が制作に関わり、作ります。

今年は、『御裳神社の尾西あじさいまつり』でした。
一宮市本町商店街アーケードで行われた「おいちまつり」でも披露されました。



文化祭(翼キャンパスにて)

今年は、久しぶりに感染症による制限が少ない中での開催となりました。生徒会をはじめ、企画責任者が積極的に活動した姿が印象的でした。各クラス企画も、工夫を凝らし、おもてなしの気持ちのある展示、体験、発表が多く、至る所で笑顔が溢れていました。また、各教科、部活動、委員会、分掌、有志、教員企画も盛り上がりをみせました。

団体の部、最優秀賞は2年2組の「SUPER 2 NINTENDO WORLD」、優秀賞は2年1組の「水鳥星月く水と星のデュエット」と2年3組の「カラダサガシ」でした。

個人作品の部では、折り紙研究部の2作品と、教科「書道」の作品が優秀作品として選ばれました。



体育祭(尾西スポーツセンターにて)

今年も、尾西スポーツセンターをお借りして実施しました。学年対抗戦で各種目のポイントを競い合いました。感染症による影響を避けるため、中止していた「ハチマキ」を今年は復活させました。着用することで気持ちが引き締まり、学年で同色の物を身に付けるため、連帯感も増し、応援にも熱がこもりました。

結果は、優勝2年生、準優勝1年生、第3位3年生、第4位4年生でした。



定通生徒生活体験発表大会

今年も、代表生徒1名が生活体験発表大会に出場しました。決められた制限時間の中で、「昔の自分から変わったこと」をテーマに自身の思いを伝えました。本選出場はなりませんでしたが、素晴らしい発表をしてくれました。

定通生徒作品発表大会

折り紙研究部の生徒作品が愛知県図書館にて展示されました。素晴らしい作品を制作し、優秀作品として評価されました。

芸術鑑賞行事

3年に1度の学校行事。在学中に1度は経験することになります。今年は開催の年で、劇団四季の『キャッツ』を観劇しました。

生徒の感想としては、「初めての体験に感動した」、「見て良かったと思った」、「興味を持てた」、「演劇をまた見たいと思った」、「プライベートで見に行きたくなった」等、前向きな感想も多く、無事開催することができて良かったと思います。

また、今回も保護者の方に参加を募って、お子様と共通の話題で関わる機会とさせていただきます。



球技大会(ボウリング)

今年の球技大会は、アソビックスびさいにてボウリング競技を実施しました。初めての試みでしたが、レーン分けも他学年と交流しやすいように、生徒会執行部が考えました。競技としては、個人戦と団体戦を実施し、真剣さのなかにも笑顔が溢れ、大いに盛り上がりました。

